

我孫子市民合唱団

2016年の活動実績



我孫子市民合唱団について

我孫子市民合唱団は1978年に誕生したアマチュア混声合唱団です。我孫子市を活動の拠点としますが、団員は我孫子市民限定でなく、柏市、守谷市、取手市など近隣の住民が含まれます。団員総数は30名（2016年末現在）、年齢層は80代から40代まで。合唱団の詳細はホームページでご覧になれます。(http://abichorus.html.xdomain.jp)

定例練習会の実績

2016年も毎週末（土曜日または日曜日）の夜、我孫子市の近隣センターで、北川博夫先生のご指導の下に、定例練習会を約50回行いました。クラシックからポップスまで幅広いジャンルの曲を練習し、休憩時には毎回お茶とお菓子とおしゃべりを楽しみました。

演奏会の実績

2016年のビッグイベントは、6月4日に文京シビックホールで開かれた**KGC**合唱団演奏会への参加でした。**KGC**合唱団とは、北川先生が音楽監督・常任指揮者・指導者をお務めになっているアマチュア合唱団8団体に北川博夫先生の古希と指揮者キャリア35周年を祝福するために参集したプロ歌手を加えて臨時編成した合唱団です。

当日は、これに同じく臨時編成のオーケストラ、ユニフィル交響楽団が加わり、出演者はオーケストラ56名、プロのソロ歌手5名、合唱団241名という大きなイベントでした。我孫子市民合唱団は、混声合唱組曲「富山に伝わる三つの民謡」（岩河三郎 作詞構成・作曲）とシューベルトのミサ曲（ト長調D167）の演奏に参加しました。

そのほか、我孫子市合唱祭や根戸近隣センターでの文化祭にも出演し、中島みゆきの「時代」や橋幸夫・吉永小百合の「いつでも夢を」などのポップス曲を歌いました。

（文責 石澤）

